

第24回山梨県自動車整備技能競技大会について

第24回山梨県自動車整備技能競技大会要綱

1. 目的

自動車整備業界で活躍している自動車整備士のより一層の技能向上を図ると共に整備士相互の交流を深め、併せて整備事業の社会における重要性和業界の教育訓練・技能練磨を図り、以って業界の健全な発展と自動車の安全確保並びに環境保全に寄与し、あわせて自動車整備業界の人材確保・育成を図ることを目的とする。

2. 主催

一般社団法人 山梨県自動車整備振興会

3. 開催日時

令和6年8月31日(土) 競技開始 9:30～

4. 開催場所

アイメッセ山梨 (甲府市大津町 2192-8)

5. 参加資格

- ・ 県下の自動車特定整備事業場(専業)に所属し、自動車整備士資格を有する者(車体・タイヤ・電装特殊整備士を除く)で、過去の県大会出場者(上位入賞者)も参加可能とする。但し、全国大会上位入賞者(1～3位)は除く。
- ・ 専門校等の特別参加は認めることができる。(順位には含めず)
- ・ 自動車メーカー系のメイン・ディーラー及びサブ・ディーラーに所属する者は除く。
- ・ 優勝チームは山梨県代表として全国大会へ出場する。

6. 参加要件

- ・ 県下 18 支部を、別表のとおり 9 支部ごとにブロック編成し、開催される大会に交互に参加することとし、各 1 チーム 2 名による団体競技とする。
なお、本年度は A ブロックの全支部参加とする。
- ・ B ブロックの実行委員は実行委員会等大会開催への協力は行わなければならない。

7. 競技方法

- ・ 競技時間は 60 分間とする。(測定競技も競技時間に含む)
- ・ 競技形態は、実車競技(150 点満点)、測定競技(50 点満点)の 2 形態で合計 200 点満点とする。
- ・ 競技に使用する車両はレンタカーとする。

8. 緊急時の対応

- ・ 競技などで緊急事項などが発生した場合、速やかに正副実行委員長並びに正副競技委員長による会議を開催し対応策を検討する。
- ・ 災害等による場合については、大会本部の避難指示により行動する。

9. 表彰

(一社)山梨県自動車整備振興会会長表彰(優勝、準優勝、第3位)

関東運輸局山梨運輸支局局長表彰(優勝)

山梨県知事表彰(優勝)

(一社)日本自動車整備振興会連合会会長表彰(優勝)

敢闘賞 出場選手に対する賞(4位～)

感謝状 選手出場工場への贈呈

特別賞 特別参加の選手に対する賞

10. 後援

関東運輸局山梨運輸支局

山梨県

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会

山梨日日新聞社

山梨放送

テレビ山梨

エフエム富士

日刊自動車新聞社

別 表

	支 部 名				
Aブロック	甲府東	甲府南	峡北	南アルプス南	市川
	南巨摩北	日下部	岳麓	都留	
Bブロック	甲府西	甲府北	韮崎	南アルプス北	南巨摩南
	東八	塩山	大月	上野原	

= 活動報告 =

各種会議の概要

教育委員会

- ◇日 時 9月11日(月)15:00～16:00
- ◇場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇出席者 村松委員長、清水委員、若林委員、金子委員、小松委員、小澤委員
事務局：遠藤専務、落合常務、山下参与
- ◇会議事項 (1) 第141期技術講習所修了判定について
(2) 第24回山梨県自動車整備技能競技大会について
(3) その他

技術委員会(オンライン Zoom 会議)

- ◇日 時 9月19日(火)19:00～21:00
◇場 所 振興会会議室・各事業場(オンライン Zoom)
◇出席者 萩原委員、大久保委員(甲府東)、野沢委員、大柴委員(甲府西)、今井委員長、丸龍委員(甲府南)、杉野部長、菊島委員(市川)、稲葉委員(南巨摩南)、若林委員(南巨摩北)
◇審議内容 (1) OBD検査用スキャンツール研修会の開催概要等について
(2) その他

= お知らせ =

第55回「整備需要等の動向調査」結果の概要について

標記「整備需要等の動向調査」の結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

I. 調査目的

本調査は、自動車整備事業場における整備需要等の動向について、直近の6か月間における業績および向こう6か月間の業績予想を把握することにより、自動車整備業界の発展に資するために、半年毎に実施しているものである。

II. 調査時期および調査地区

- ・ 調査時期 : 令和5年7月
- ・ 調査地区 : 全国

III. 調査対象および回収数

- ・ 調査対象 : 専業の認証 回収数 236 (24.4%) ※兼業認証の35(14.8%)を含む
- : 専業の指定 回収数 403 (41.7%) ※兼業指定の85(21.1%)を含む
- : ディーラーの指定回収数 327 (33.9%)
- ・ 総回収数 : 966 (100.0%)

IV. 集計結果の概要

1. 令和5年1月～6月期の実績

(1) 総整備売上高

今期(令和5年1月～6月)の総整備売上高DIはプラス10.2 で、前期(令和4年7月～12月、マイナス3.0)より13.2 ポイント上昇した。

業態別の総整備売上高DIは、専業認証は6.6 ポイント増のマイナス14.8、専業指定は13.6 ポイント増のプラス9.2、ディーラーは14.9 ポイント増のプラス29.7 と、いずれも改善した。

(2) 総在庫台数

今期の総在庫台数DIはマイナス4.4 で、前期(マイナス14.7)より10.3 ポイント上昇した。

業態別の総在庫台数DIは、専業認証は7.3 ポイント増のマイナス17.4、専業指定は8.0 ポイント増のプラ